

まち歩きマップ



一般社団法人 阪南市観光協会

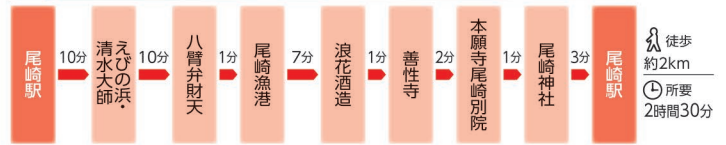
〒599-0201 大阪府阪南市尾崎町2-2-11-201

TEL: 072-447-5547 / FAX: 072-447-5847 E-mail: hannan.kanko@hannan-tb.jp



おすすめまち歩きコース

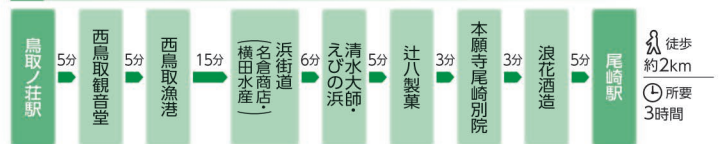
A 浜街道・尾崎を往く



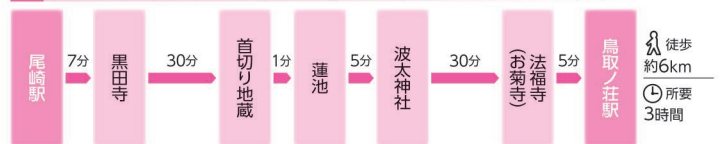
B 孝子越街道に点在する寺社に参る



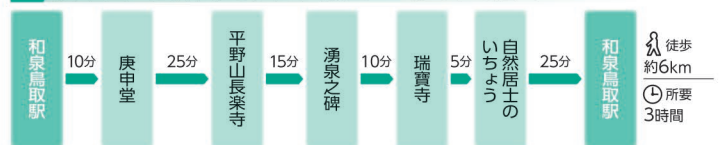
C 浜街道 波有手から尾崎へ



D 秀吉の根来寺攻め由来の首切り地蔵と大坂夏の陣お菊伝説にふれる



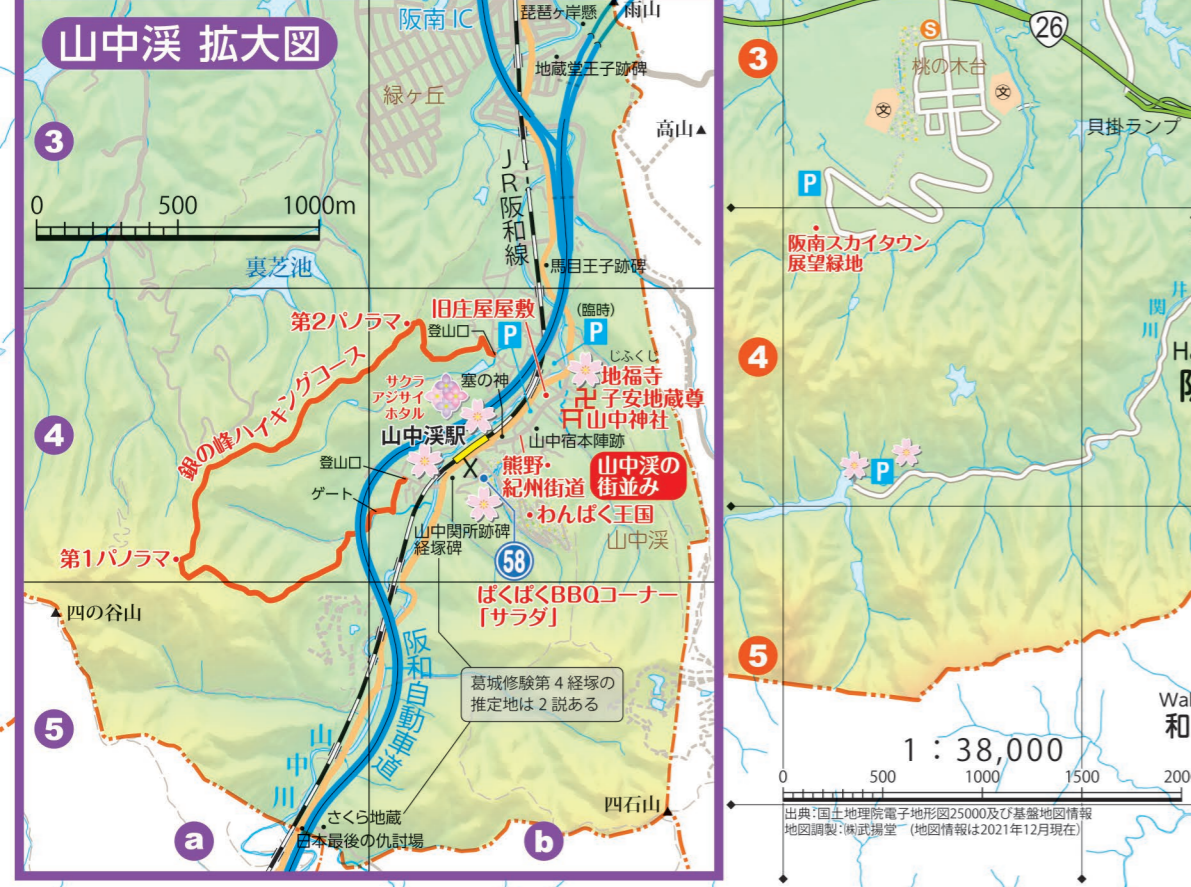
E 庚申堂～長楽寺を経て自然田の町並みを往く



※阪南市観光協会にてレンタサイクルも利用できます。(有料 500円/台)

阪南市の名所・旧跡

<p>波太神社 MAP d-4</p> <p>由緒正しい延喜式内社。優美な建築様式がある本殿、相殿は桃山様式の三間社流造でいずれも国の重要文化財。秋祭り、本殿前の石段を駆け上るやぐらの喧入は見応えあり。</p>	<p>八臂弁財天 MAP e-1</p> <p>尾崎漁港のすぐ西側に周囲を濠で囲まれた小さな島に祀られている。八つの手に弓・矢・刀・鉾・斧・長杵・鉄輪・網杵を持っていることから八臂弁財天と呼ばれている。</p>	<p>せんなん里海公園 MAP a-1, b-1</p> <p>阪南市と岬町にまたがる東西約2kmの府営公園。四季折々の表情を見せる緑や大阪湾、関西空港が望める景色が魅力。夏には海水浴も楽しめる。</p>	<p>瑞寶寺 MAP e-4</p> <p>延宝の初め(17世紀頃)、覚誉上人によって浄土宗瑞寶寺として創建されたと伝わり、証誦(念仏講)が有名。</p>
<p>阪南の秋祭り</p> <p>秋祭りの前週の日曜日に市内各所より曳行されたやぐら約20基が並ぶ「やぐらパレード」が行われるほか、祭り1日目には市内各所のやぐらが波太神社拝殿前を勢いよく駆け上がる豪快な「宮入り」が行われる。</p>	<p>浪花酒造 MAP e-1</p> <p>創業300有余年。酒蔵・主屋等は登録有形文化財指定の老舗の酒蔵。予約すれば見学できる。</p>	<p>加茂神社 MAP b-1</p> <p>下荘地区は古代末から中世期にかけて京都の上賀茂神社の荘園であった。社伝によると弘仁4年(813)に創建されたものと言われている。京都上賀茂神社を模して創建された檜皮葺の本殿は安土桃山時代の建築で、灯籠とともに大阪府指定有形文化財である。</p>	<p>自然居士のいちよう MAP e-4</p> <p>昭和56年(1981)6月1日に大阪府の天然記念物指定。周囲は常に清掃され、地元の人たちから大切にされている。</p>
<p>えびの浜 MAP e-1</p> <p>波太神社の御旅所となっていて、秋祭りには波太神社から神輿が繰り出され神輿渡御が行われる。</p>	<p>湧泉之碑 MAP e-3</p> <p>明治34年(1901)に鳥取中の村民が根来紋治郎(ねごころもんじろう)の遺徳をしのんで建立した。鳥取中地区は昔から水不足に悩んでおり、何とかが水を引いて米の収穫量を上げたいの思いから、紋治郎が豊かな地下水に着目し、考案した「抜水(ぬきず)」というかんがい設備のおかげで畑が田に変わり、村人の生活は見違えるほど良くなったという。</p>	<p>菅原神社 MAP a-2, c-1</p> <p>菅原道真公、すさのおのみことが祀られ、箱作東地区のやぐらが宮入する。</p>	<p>長楽寺 MAP f-3</p> <p>真言宗大鳴瀧は七宝瀧寺(しっぽうりゅうじ)の末寺。天平年間(729~749)に行基が開基したと伝えられているが詳細は不明。金堂、門など七堂がそろう大寺院だったと言われているが、天正13年(1585)豊臣秀吉の紀州根来、経實攻めの戦火に遭い焼失したという。境内参道脇には信者によって奉納された和泉西国三十三箇所霊場に因んだ観音様が並んでいる。</p>
<p>清水大師 MAP e-1</p> <p>“海岸で清水が湧き出る”という不思議な湧き水がある清水大師。昔、旅の僧が立ち寄り、一杯のお湯を頼んだところ、頼まれた老婆がなかなか帰って来ず、理由を問くと遠くに水を汲みに行ったとのこと。僧はこれに深く感銘し、ここに井戸を掘りなさいと言ったと立ち去り、掘ってみると清らかな清水が湧き出したと言われている。</p>	<p>わんぱく王国 MAP b-4</p> <p>恐竜の口に入っていく全長200mのローラー滑り台をはじめ、芝生広場や複合遊具、海まで見渡せる展望遊具などがあり、バーベキューやお花見など四季々々楽しめる。</p>	<p>指出森神社 MAP a-2, c-1</p> <p>神功皇后東征の帰途、皇子応神天皇と共に立ち寄ったとされ、具掛地区のやぐらが宮入する。</p>	<p>庚申堂 MAP f-5</p> <p>慶長10年(1605)に浄念上人により開基されたといえられ、泉州一帯の庚申信仰の中心。</p>
<p>尾崎神社 MAP e-1</p> <p>正面の尾崎神社本社本殿には「すさのおのみこと」、右側の若宮社本殿には「やえことしるぬしのみこと」が祀られている。</p>	<p>山中溪の桜 MAP b-4</p> <p>桜の季節には、JR山中溪駅周辺の桜や山々の山桜が熊野・紀州街道沿いを彩り、多くの人で賑わう。</p>	<p>黒田寺 MAP e-2</p> <p>浄土宗知恩院の末寺で、阿彌陀如来、薬師如来などが祀られており、また黒田寺の証誦は大坂府の記録作成の措置を講ずべき無形の民俗文化財に選定されている。</p>	<p>蓮池 MAP d-3, d-4</p> <p>阪南市最大のため池。俊乗坊重源という東大寺大勧進職として、源平の合戦で焼失した東大寺を再建した僧によって修理されたという伝承が残っている。</p>
<p>本願寺尾崎別院 MAP e-1</p> <p>元は普徳寺という草堂が、慶長3年(1598)、領主・桑山正勝の家臣・石田次郎左衛門が改築し、本願寺に寄進して尾崎御旅所となった。元禄13年(1700)に火災に遭ったが、宝永2年(1705)に再興された。</p>	<p>熊野街道・紀州街道(歴史街道)</p> <p>古くは熊野詣、江戸時代には紀州徳川公参勤交代時に本陣をかまえたという山中宿で、往時の賑わいが偲ばれる旧跡が地域の人々により守り伝えられている。</p>	<p>大願寺 MAP e-2</p> <p>永禄3年(1560)、善心比丘尼が辻道場として開基したと伝えられる浄土宗の寺院。本尊は阿彌陀三尊像で鎌倉時代の幸福の作とい説がある。</p>	<p>首切り地蔵 MAP d-3</p> <p>豊臣秀吉が天正13年(1585)に紀州の根来寺攻めの際、紀州側について寺院の僧たちが斬首されたのを、村人達が石地蔵を建て手厚く葬り冥福を祈ったと伝えられている。現在も「昔から下の病に効能がある」と伝えられ大切にされている。</p>
<p>善性寺 MAP e-1</p> <p>浄土宗知恩院派の寺。本尊は阿彌陀三尊像で、他にも普善大師、法然上人像、聖徳太子などの像が祀られている。</p>	<p>地福寺・子安地蔵尊 MAP b-4</p> <p>浄土宗知恩院末寺。境内には子安地蔵堂があり、安産祈願でも慕われている。境内の枝権桜は見事。</p>	<p>青木松風庵 月化粧ファクトリー MAP e-2</p> <p>大阪土産「月化粧」をはじめ、季節のお菓子が購入できる店舗と、月化粧の製造工程が見学できる工場。季節のパフェや軽食も楽しめるカフェが併設されている。</p>	<p>法福寺(お菊寺) MAP c-2, d-2</p> <p>文龜元年(1501)創建の浄土宗寺院で、本尊は江戸時代作の阿彌陀如来像。豊臣秀吉の怒りに触れて切腹を命じられた関白豊臣秀次の娘お菊ゆかりの寺なので、お菊寺と呼ばれている。</p>



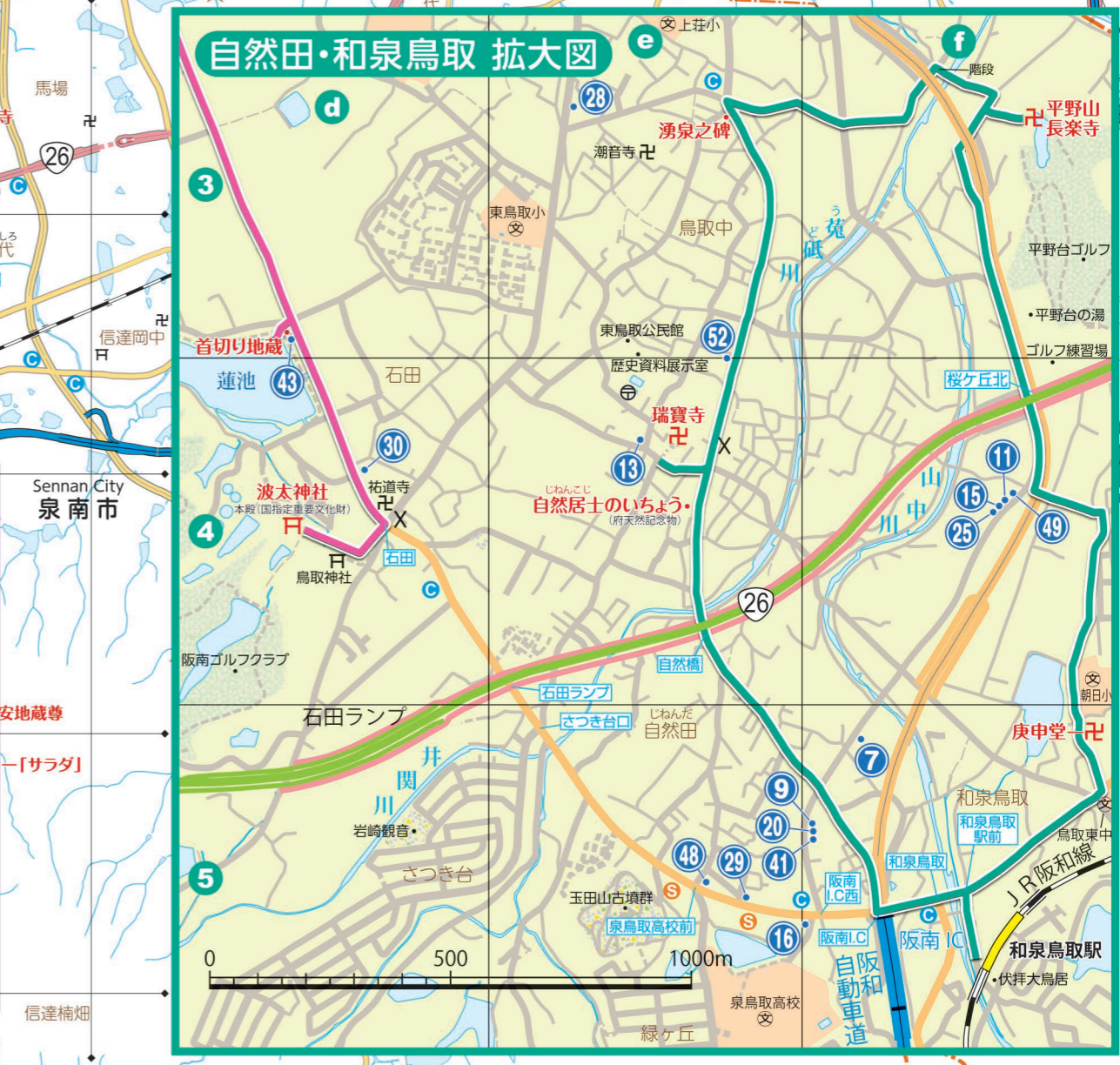
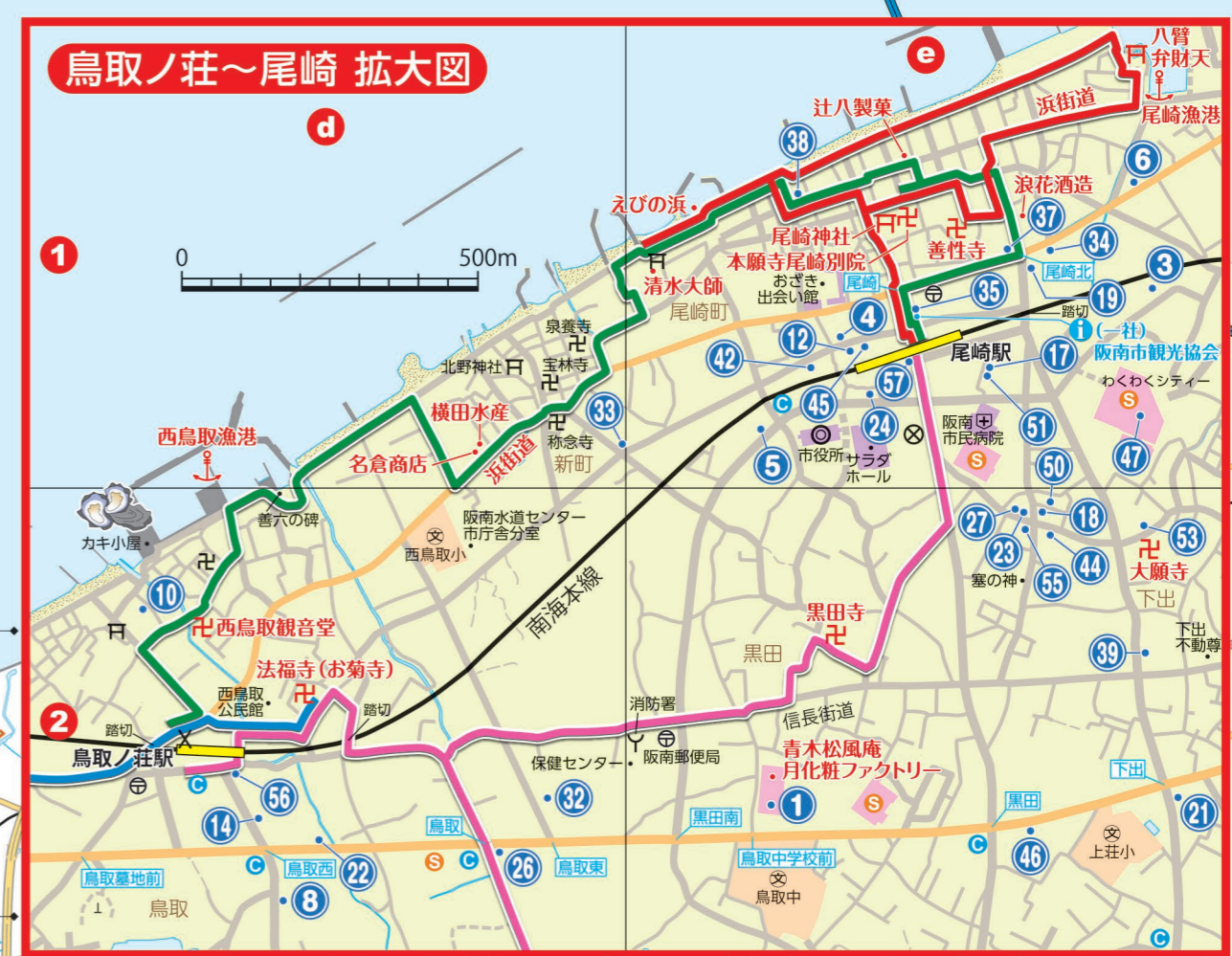
凡例

まち歩きコース

- Aコース「浜街道・尾崎を往く」
- Bコース「孝子越街道に点在する寺社に参る」
- Cコース「浜街道 波有手(ほうで)から尾崎へ」
- Dコース「秀吉の根来寺攻め由来の首切り地蔵と大坂夏の陣お菊伝説にふれる」
- Eコース「庚申堂~長楽寺を経て自然田の町並みを往く」

① ~ ⑤⑧ お得なクーポン利用可能店舗
 S スーパー C コンビニ

— 高速道路
 — 自動車専用道路
 — 国道
 — 府道



1 : 38,000

出典:国土地理院電子地形図25000及び基礎地図情報
 地図調整:株式会社「地図情報」(地図情報は2021年12月現在)